

124. デジタル時代の変化に対応するプロジェクトマネジメント ～プロジェクトマネジメントの(ウオーターフォールからの)アジャイルシフト～

1. 研修要領

・ITSS	2-3
・研修実施日	2022年8月23日(火)～2022年8月24日(水)
・研修実施時間・日数	9:30 ～ 16:30 (6時間/日)
・研修会場	福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
・研修受講料	55,000円 (税別・テキスト代込み)

2. 対象者

デジタル時代にクラウドサービスのプロジェクトリーダー・これから関わるメンバ
※プロジェクトマネジメントの基礎知識を有していることが望ましい

3. カリキュラムの概要

デジタル時代における価値創造、ビジネススピードに合わせて、いまや「変化への対応」を要求される時代です。そのビジネスは、プロジェクトマネジメントが成功の鍵を握っています。そこで、既存のウオーターフォールとPMBOKという枠にとらわれず、必要に応じてアジャイルプロジェクトのエッセンスを取り入れ、自らがベストなアイデアでプロジェクトを推進するスキルを習得していただくコースです。

PMP資格試験受験および資格保持のための時間認定証明を12時間支給します。

また、本講座はPMIの「新CCRプログラム」に対応しています。

教育サブ・カテゴリー: technical 4.0 Leadership 4.0 Business and Strategic 4.0

4. カリキュラムの詳細

2日間(12時間)

科目		時間	科目の内容
1 日 目	1. DX時代のITサービス 2. DX時代のプロジェクトマネジメント	3.0h	◆DX(デジタルトランスフォーメーション)時代のビジネスモデル ◆オンラインでのプロジェクトマネジメント ◆DX時代のプロジェクトマネジメント～ PMBOKの動向
	3. アジャイルプロジェクトの進め方 (PMBOKの誤解・アジャイルの誤解)	3.0h	◆アジャイルプロジェクトとは ◆アジャイル・プロジェクトマネジメント ～ scrumの概要
2 日 目	4. 状況に応じたイトコ取り	6.0h	◆DevOps～プロダクトマネジメントとプロジェクトマネジメント ◆エンタープライズアジャイルの動向 ◆アジャイルプロジェクトの進め方 ◆さまざまなツール 【ワークショップ】 ・プランニング・ポーカー ・タスクかんぱん ・バーンダウンチャートなど ●まとめ
計		12.0Hr	

※最低開催人数は6名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

新規性の高いプロジェクトをアジャイルの要素を含めながら、アジャイルプロジェクトの注意点を理解して、

自分たちに必要なプロジェクトを(テラーしながら)立案できるようになる